



ようこうだより 3月

令和8年3月2日
社会福祉法人みどり会
みどりの森
ようこうこども園
園長 山本 喬之

2月9日の大雪を境に段々とあたたかな陽のひかりが差し始め、春の訪れを感じられる頃となりました。日中はぽかぽかとした暖かさに包まれ、園庭では子どもたちの元気な声と笑顔がいつそう輝いて見えます。

早いもので、3月28日(土)にはひかり組21名が卒園という大きな節目を迎えます。この一年を振り返ると、年下の子に優しく声をかける姿や、日々の生活、行事や活動を通して友だちと力を合わせる姿など、改めての一人ひとりの成長を実感します。また、友だちと過ごす何気ない毎日が、かけがえのない時間であったことを、子どもたち自身も少しずつ感じているようです。残りの日々も、仲間とともに心に残る時間を重ねていってほしいと思います。

そして、保護者の皆様にはこの一年、日頃から園へのご理解と温かいご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。ご家庭での日々の励ましや寄り添いが、安心や自信につながり、園生活を送る活力となっていました。これからも、お子様の成長を共に願い、支えていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

最後に、新しい春は別れと出会いの季節でもあります。これからも子どもたち一人ひとりの歩みを大切にしながら、次の一步を見守ってまいります。



かがやき会を終えて



2月21日の『かがやき会』にはたくさんの方々にご来場いただき、ありがとうございました。

子どもたち一人ひとりがいつもと違う雰囲気を感じながら迎えた当日は、“楽しみ”といった気持ちだけではなく、言葉にできないたくさんの思いがありました。保護者の皆様におかれましても、我が子がどういった姿を見せてくれるのかといった期待や不安もあったのではないのでしょうか。

そんなたくさんの思いがある中で行われた『かがやき会』では、日頃と変わりなくリズムを楽しむ姿を見せてくれる子、ドキドキする感覚やいつもと違う雰囲気から日頃味わうことのない思いを抱き、それをひとつの姿として表している子もいました。それでも、今の自分を精一杯発揮してくれていたように感じます。ここで経験した思いや感覚が、またひとつ、今後の大きな成長につながる会になったと思っています。



2月25日(水)に廿日市警察署の方のご協力のもと、不審者訓練を行いました。

子どもたちは担任の声を聞き、しっかりと避難をしてくれました！

写真は「いかのおすし」についてお話をさせていただきました。



3月 行事予定

- 3日(火) ひなまつり
- 4日(水) 5歳児登山遠足 ※予備日3/11(水)
- 24日(火) お別れ会
- 28日(土) 卒園式

※卒園式当日、家庭保育が可能な方はご協力をお願いします。

4月 行事予定

- 3日(金) 入園・進級のつどい(園児のみ)

保護者の皆様からいただいた、かがやき会のアンケートを、一部ですが抜粋して掲載させていただきます。

日々の取り組みや当日の子どもたちの様子・つづやき…

- 歌やリズムや縄跳びを見ていないところ(お風呂や寝る前)でも一生懸命取り組み、そんな姿から『成功させたい』という思いが伝わってきました。
- 「かがやき会、楽しみ!あと〇回寝たらかがやき会!」と楽しそうに話したり、「最後のかがやき会じゃね」と少し寂しそうにしたり…当日はしっかり頑張っている姿を見ることができて嬉しかったです。
- 今回初めて「自分が一番元気でニコニコで頑張る!」と意気込みを聞かせてくれて、言っていた通り一生懸命できていました。
- 去年までは「楽しみ!」としか言っていなかった我が子。今年は「できないかもしれない」「失敗するかも」「いっぱい頑張ったから大丈夫」など、不安と楽しみな気持ちを両方味わっていました。
- 朝、別れるときに泣いていましたが、本番までに気持ちを切り替えていたようで安心しました。恥ずかしそうにしていたが、頑張っていてよかったです。
- 途中で観覧席にいる私たちに気付き、泣きそうな表情になりましたが、気持ちを立て直し、最後までやり切る姿に感動しました。
- みんなと一緒にピアノに合わせてリズムをしている姿が見れて、『すごい!』『成長してる!』と感動しました。
- 家に帰って“ふね”の座って足を動かすしぐさや、めだかの動きを自分なりにやっていた。

リズムを通して見えてきた、子どもたちの日常や成長

- かめのリズムなど、異年齢で同じリズムをすることで成長がわかりやすかったです。
- ジャンプができるようになったり、カエルができるようになったり、一つ学年が違ってもこんなことができるようになるのかと、とっても驚き、これからは楽しみになりました。
- 散歩中にジャンプができるようになっていたので、どういことをすればできるようになったのだろうかと思っております。“かえるのうた”が流れ、ジャンプをしている姿を見て、そこからできるようになったことがわかり、スッキリしたのと同時に、感動を覚えました。

これからの成長も楽しみ♪

- 我が子の未来も少し想像できて、嬉しかったです。
- 来年は自分の編んだ本縄で縄跳びができるようになるんだと思うと今から楽しみです。
- たくさんの人の前で発表することは大人でも緊張します。子どもはなおさら、そのような場面に出くわすことが少ないので、今回のかがやき会はとてもいい経験になったと思います。その経験が自信につながり、また次も頑張ってみようと思えるエネルギーに変わっていくと思います。

アンケートを通して…

二部制での開催ではありましたが、それぞれの部で学年の“縦”の発達やつながりを実感しながら観覧していただけたように感じました。

まだまだ伸びしろがたくさんある子どもたち。これからも、“できる/できない”ではなく、一人ひとりの思いや行動の背景に寄り添いながら、成長を見守っていききたいと思います。

